

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2092400049		
法人名	社会福祉法人サン・ビジョン		
事業所名	グループホーム第2グレイスフル辰野		
所在地	長野県上伊那郡辰野町大字樋口454番地1		
自己評価作成日	令和元年8月6日	評価結果市町村受理日	令和元年10月15日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・利用者様に一人、ひとりに毎日の役割を持って頂き、生活して頂いている。個々の利用者様に適した個別ケアを考え実施している。認知症の進行により、塗り絵などが難しい利用者様に対しては、職員と一緒にパズルを行ったり、歌が好きで利用者様も多いため、カラオケなどを行っている。なるべく外出する機会を増やすため、毎日の買い物、月に1回の外出レク、散歩、ゴミ捨てなどの時間を設けている。敷地内に畑もあり、利用者様と一緒に野菜を植え、育てている。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&JieisyosyoCd=2092400049-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

辰野町から箕輪町に向かう県道19号線の途中、緑豊かな自然に囲まれたのんびりとした所に特定施設入居者生活介護及びデイサービスと共に当ホームがある。開設14年目を迎え、9項目からなる法人理念に加え、ホームでは「健康に年をとり、人生を楽しむリビングホームである」というヘルシーエイジングの考え方を基に、利用者一人ひとりの能力を活かしながら自立支援に取り組んでいる。ホールに何うと柔らかな笑顔で「こんにちはご苦勞様」と利用者職員に声を掛けて頂き清々しい気分がさせていただいた。利用者支援の中で、元氣な「源」は「歩く事」からという考えから、利用者個々の上履シューズに方歩計を装着し音楽に合わせて室内散歩を毎日行い、多く歩かれる方は1日に5,000歩ほどになるという。その結果は壁に貼られた「いろは散歩ウォークラリー」の進捗表に記入され利用者の励みともなっている。合わせて日々の日課として8種類の有酸素運動を20回を1セットとして歌も交えながら全身を使い楽しむ等、身体機能の低下を防ぐ活動にも取り組んでいる。また、グループホーム本来の活動として出来ることには積極的に参加して頂き、楽しい共同生活を送っていただくようにしている。そのような中、食後は全ての利用者が自分が使用した食器をキッチンまで運び綺麗に洗っている場面も見せていただき感心した。また、職員は利用者により優しく寄り添うことで利用者の思いを受け止め、一人ひとりの自立支援に取り組んでおり、一つの家族として仲良く暮していることも感じられた。地域との繋がりにしても地区の防災訓練への参加や地区社協主催の「リンゴちゃんの会」への参加等、継続して行われており地域に密着し開かれたグループホームとして活動していることが窺えた。

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和元年8月30日		

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		